

インド・ハイデラバード

新11回生
佐々木甚一

◇成田からインドへ

11th INTERNATIONAL FOOD DATA CONFERENCE,
Hyderabad, India

高齢者にとって2015年のハイデラバード行きは大変でした。ニューデリまで10時間、乗り換えて2.5時間の旅でした。成田午前11時に発ってホテルについたのは翌朝の3時です。「深夜に空港に着くので迎えに来てくれるか？」と問い合わせたところ、学会事務局は「心配するな」との返事に安心したものです。時間のかかる旅は体にこえましたが、この学会(11月3~7日)では「黒にんにく」の発表だったので老体に鞭を打ち行ってきました。

◇ハイデラバード空港での出迎え



空港に迎えに来てくれた学会スタッフ(左端)。そこでアルゼンチンの研究者と一緒にいた。

◇ホテルの前の歩道で寝る人々に驚いた

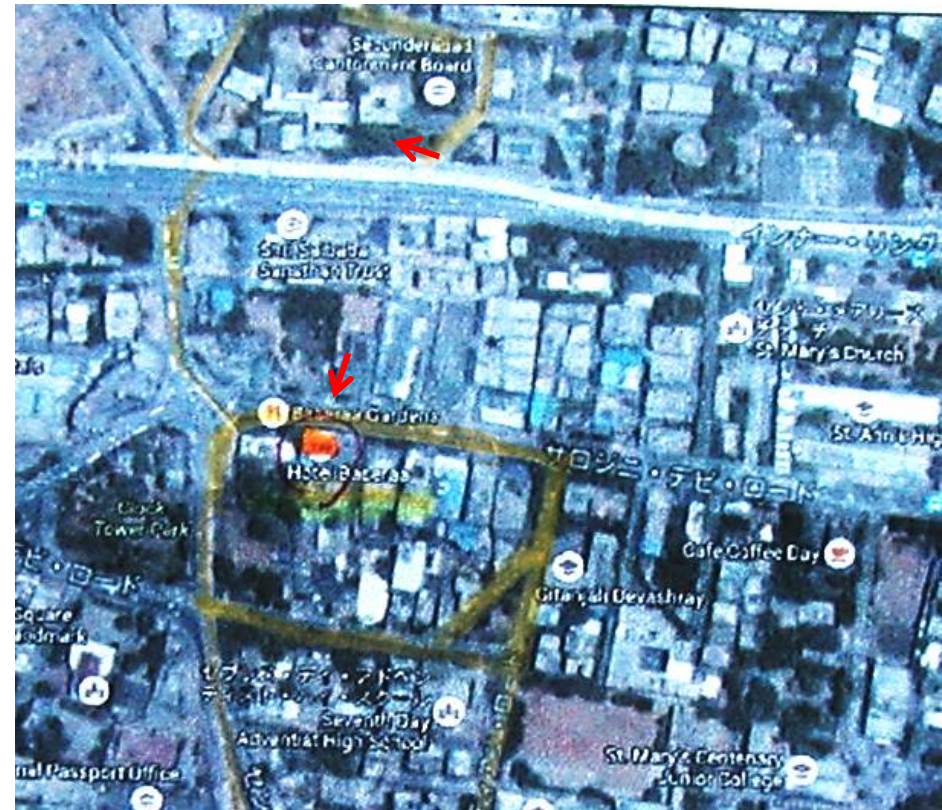


あちこちの路上で寝ている人・ひと・ひと。最嗟に行き倒れと思い驚きました。でも動いたので寝ていることがわかりました。

◇寺院の遠景



Google上矢印が寺院のある場所で
下矢印の赤点がホテルのある場所。
寺院までは徒歩10分くらいですが、
道路横断に信号がないため20分も
かかりました。





ホテル近くの寺院の外観と正面から見た内部。入院は下足だと教えられ歩道に靴を脱ぎ入りました。

◇市内にはゴミを漁る牛が



ホテル裏手の散策で撮ったスナップです。牛は毛並みがよく健康そのものでした。

◇研究所内のオジギソウの花



◇学会の会場は「国立インド栄養研究所」



会場のエントランスホール(左)と研究所の前庭(右)。工事中の鉄道高架線が見えます。

◇学会オープニングセレモニー



11月の学会でしたが冷房を作動させての会議でした。

◇インド北部の土着性農産物の展示



これら食材の機能成分の解析がまだと思われます。

◇学会で使用した「黒にんにく」のスライド

Black Garlic originated in Japan

Fermented aged Black Garlic might have a long history. However, the optimal & stable fermentation technique was first developed by Japanese in 2003. Professor **Jin-ichi Sasaki DVM PhD of the Clinical Immunology, Hirosaki University**, Japan has proved black garlic contained an increasing amount of amino acids, and organo-sulfur substance, S-allyl-L-cysteine (SAC), which probably contributed much to enhancement of anti-tumor potency. Superoxide dismutase(SOD)-like activity, scavenging activity against hydrogen peroxide and the polyphenol content of the black garlic extract were increased 13-folds, more than 10-folds, and 10-folds, respectively, as compared with those of the raw garlic extract. Professor **Hiroshi Taguchi of Mie University's Faculty of Bioresources** (Molecular and Cellular Biology) has conducted researches showing there are over 300 kinds of food have antioxidants but black garlic is prized as a top food rich in antioxidants among them. The researches show that black garlic is great for health, enhance immunity system and prevent cancer.



◇学会発表の Conclusive Remark
(この写真がうけました)

Black Garlic ; Ugly but tasty and beneficial . . .

Noel ; Mischievous but cute . . .

After working hard, dreaming to be bird



◇声をかけられたインド研究者と共に



二人共インドの若手研究者です。美人でした。二人共我が愛犬ノエルが気に入ったようでした。効果がありました。

◇空港で一緒だった研究者の発表準備



◇研究所内の動物実験施設を訪問しました



日本では高価なためあまり使用できない実験用のサルが多かった



Dr. Sureshの所長室で歓談(真ん中)

◇学会で準備した昼食シリーズです



◇どの食べ物も私には合い美味しかったです



◇スパイスの効いたスープもよかった



◇夜の部の懇親会とデナーパーティー



パフォーマンスが始まるのを待つ研究者(左)。ブルーのターバンの研究者はアメリカのフォークソングをギター演奏し、皆で唱和した。

◇懇親会でのアトラクション



インド伝承のダンス・パフォーマンス



招聘された隣国バングラデッシュ伝承の棒術ダンスもよかった。

◇学会場近くに店開きしていた陶器屋 とその近くにあった「鉄道大学」



朝の行進訓練中の写真です。最前列は女子学生でした。

◇「The Times of India」が報じた学会記事です

NIN to release revised nutritive values in December

Ramoorthy P



INDIGENOUS FOODS: A stall from Nagaland displays the different food varieties of the region during the ongoing International Food Data Conference at the National Institute of Nutrition in the city on Tuesday. The Naga King Chilli (capsicum frutescens) said to be the hottest chilli in the world was a major attraction

TIMES NEWS NETWORK

Hyderabad: The city-based National Institute of Nutrition (NIN) will come out with revised 'nutritive values of Indian foods' in December. "In all 597 foods were selected from across the country and studied for 57 nutrients," NIN director in-charge T Longvah said

International Network of Food Databases (Infoods), Food and Agriculture Organisation (FAO), and the NIN. Ruth Charrondierre, coordinator of Infoods, FAO, Rome said the focus should be on nutrition sensitive agriculture for better health. She said the data on food items and their composition should be made available to all countries.



学会で展示したインド独特の穀物展示の記事です。

◇オート・力車で登校する小学生



「定員4人」と書かれたオート・力車に10人ほどの小学生が乗っていました。
そして警官が学校前で交通整理をしていました。

◇女子高校の朝礼風景



写真を撮っていたところ教頭風の先生？がきて許可を取ったかと詰問された。「取っていない」と答えると校長のところに来いとのこと。校長に「写真禁止のことを知らなかった」と説明して謝った。学会に来た日本人だと名刺を渡した。教頭風先生の言葉使いが荒かったので、「注意するのにそのようなラフな言葉使いはよくない」諫めた。今度は彼女が私に謝った。思い出である。

◇ ホテルロビーにあるヒンドウーの神ガネーシャ (象) 商売繁盛の神とか



ホテル前のお店
ホテルにはボデイ探知機のゲートを通るようになっていた。テロ防止のためだろう。一週間も泊まると小さなホテルなので職員と顔なじみになりました。

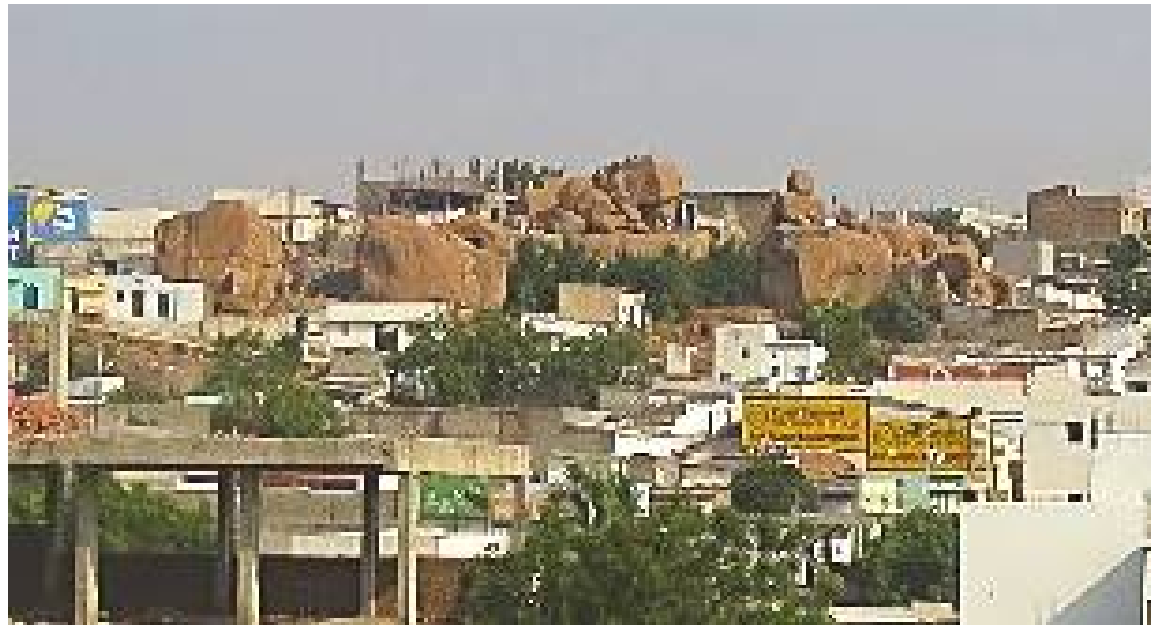
◇帰国前日に Birla Mandir Templeを訪問



眼下に見えるのはフセイン湖

この寺院は全部大理石でできており登院には靴を脱がなければならない。
そしてカメラは預けて持ち込めない。

◇インデラガンジー国際飛行場へ向かう *Air Port Liner* の車窓より



ハイデラバードには巨岩が多い。バスからの遠景にもこのような岩が。

◇ 出国審査時の審査官との会話

にこやかなチヨビ髭の審査官から「こんばんは」と日本語で挨拶された。パスポートを見ながら;

Q インド訪問の目的は？

A 国際学会です。NINでやりました。

Q 何の学会？専門は何ですか？

A Nutritionの学会です。専門は Immunology, Microbiology, Cancer, Functional Food です。

Q ところで日本の近隣の国をあなたはどう思いますか？（国名ではなくNeighborhoodと言った）

A 困ったもんです。自由が制限されています。それが変わるまでに時間がかかると思います。私の教え子はダッカ大学、中国医科大学でいま教授をしています。今私ができることは Developing Countries に協力することです。40年前に私（達）日本人はアメリカからいろいろなことを教えてもらいここまでできました。今度は私たちが恩返しする番です。私はいま、国際ジャーナルの論文審査をしています。投稿原稿はアフリカ、アジア、南米が多いです。とても頑張っていると思っています。これからはこの国の人たちの出番だと思っています。

Q かれは「ウン、ウン」と頷き私に相槌をうった。

（後ろを見たら次の人たちが並んで審査を待っていた。審査官に、この続きはメールでと名刺を渡したら、「分かった」とにこやかに審査官は微笑んだ）

A ジャまた！

チヨビ髭の審査官はニコッと笑って頷き、私は彼の脇を通過して自分のゲートへ。

◇世界中の人々がこのように心に余裕を 持って生きたいものです

A priest blesses a dog during a ceremony for animals in Belgium on Tuesday
(The Times of India Nov. 4th, 2015)

AROUND THE WORLD

